

「朝陽地区の公共施設を考える」 市民ワークショップ ～第2回～

2017年10月21日

主催：長野市（公共施設マネジメント推進課・朝陽支所）

協力：朝陽地区住民自治協議会

開催支援：日本管財(株)（一財）長野経済研究所

オリエンテーション

ワークショップ全体の流れ

回	日付	時間	内容	場所
第1回 ワークショップ	9月17日（日）	10:00-12:00	オリエンテーション グループ検討 公共施設を使ってみて気になつたことを出し合おう	朝陽支所 2階 (公民館分室)
第2回 ワークショップ	10月21日（土）	10:00-12:00	グループ検討 ・朝陽地区の公共施設の課題を考えよう ・朝陽支所・公民館の将来像を考えよう	朝陽支所 2階 (公民館分室)
第3回 ワークショップ	11月18日（土）	10:00-12:00	グループ検討 朝陽地区の公共施設の将来像について提案をまとめよう	朝陽支所 2階 (公民館分室)

※ワークショップの内容はそれまでの回の状況によって一部変更する場合があります。

オリエンテーション

今日のスケジュール

時間	内容	目的
10:00-10:10 オリエンテーション		第1回ワークショップの振り返り。 第2回ワークショップの進め方。
10:10-10:40 グループ検討 前半		朝陽地区の公共施設について問題点などを考える。
10:40-10:50 公共施設整備手法の説明		公共施設の整備手法の事例を説明する。 (合築or単独、現地or移転、改築orリノベーション、PF(等))
10:50-11:00	休憩	
11:00-11:35 グループ検討後半		地区の課題について、どのような改善方法があるか、どのような施設を整備するべきかを考える。
11:35-11:55 検討結果発表 (1グループ3分)		グループリーダーから検討結果を発表
11:55-12:00 まとめ		第2回のまとめと、第3回以降の進め方。

2

朝陽地区 第1回ワークショップの振り返り

Aグループ

○公共施設の良い点

- 【長野市ならでは】文化活動の楽しみを提供、享受できる。オリンピック施設の誇り。
- 【ハード面】多目的に設置されている。小規模な施設が分散されており身近なところで利用できる。など
- 【ソフト面】多くの施設は駐車場がなくて広い。きれいに管理されている。利用料が安価。
指定管理者は様々な取組をしている。公園整備の方が尽力している。窓口の対応が良い。など

○公共施設の悪い点

- 【車利用・駐車場】駐車場が狭い、少ない、混雑している。市営駐車場の利用料が高い。
シャトルバスを利用するに右適地が少なく、車を利用せざるを得ない。など
- 【ハード面】立派な施設と貧弱な施設の差がある（予算確保の力関係があるのか？）。配置に偏りがある。
施設の場所や役割が良くわからない。オリンピックの負の遺産。施設の老朽化。など
- 【ソフト面】予約が面倒。利用者側の使用目的が少ない。

○これから公共施設に求めること

- 【車の利用】広い駐車場の整備。
- 【施設へのアクセス】住民が使いやすい場所に配置（例：南北に長い地区の中心）。
- 【利用のしやすさ】WEB予約システムの構築。利用申し込み方法の容易化。
- 【複合化】用途を限定しない複合施設の検討。公共施設の担当課の統一。
- 【今後の建設】ユニバーサルデザインの導入。カフェなどの設置。利用度や維持管理費を考慮すること。など

3

朝陽地区 第1回ワークショップの振り返り

Bグループ

○公共施設の良い点

- ・【無料】体育館、公民館等が無料で借りられる。
- ・【場所】公民館、支所の場所が朝陽地区の中心であり良い。
- ・【支所利用】支所で行政サービスのほとんどが受けられる。本庁に行かなくても良い。
- ・【他地区】本庁第一庁舎がきれい。大豆島地区、古里地区、柳原地区などの施設が使いやすくうらやましい。

○公共施設の悪い点

- ・【使用の利便性】無人の施設の鍵の借用方法が面倒。体育館の予約が取りづらく、予約方法も面倒。
運動公園のテニスコートは部活利用が多く予約が取りづらい。
- ・【駐車場】支所の駐車場が遠く、狭くて不便。本庁の駐車場が不便。
- ・【交通の便】公共交通が少ない。アクセスが悪い（Mウェーブ）
- ・【他】防災倉庫が遠い。犬の入れる公園が少ない。公民館での貸し出し本の種類を増やしてほしい。

○これからの公共施設に求めること

- ・【総合施設】総合施設として朝陽地区の公共施設をまとめること。体育館を含めた施設とすること。
- ・【駐車場/近辺の整備】広く、出入りのしやすい駐車場への整備。東バイパスからのアクセスを考慮した整備。
- ・【障害者対応】車いすに対応した施設とすること。
- ・【防災】各区に防災倉庫や避難場所を設置すること。
- ・【公園】大きな公園の整備。遊具のある公園の整備。

4

朝陽地区 第1回ワークショップの振り返り

Cグループ

○公共施設の良い点

- ・【利用】手軽に利用できる。サークル・ボランティアなどの場となる。
- ・【施設】複合施設は使いやすい。近年の建物は身障者に配慮している、使い勝手が良い、バリアフリー。など
- ・【値段】利用料が安い。
- ・【職員の対応】施設の人の対応がやさしい。

○公共施設の悪い点

- ・【利用】場所が分かりづらい。各施設が離れている。利用申込みが大変。利用時間に制限あり。
- ・【アクセス】地区によっては交通手段が困難。車以外では乗換が必要。古い施設は道路が狭い。
- ・【駐車場】駐車場がない、狭い、利便性が悪い。
- ・【トイレ】施設内のトイレが古い。和式である。
- ・【その他】施設の老朽化。昇降機等の整備不足。施設の人の対応がこわい。など

○これからの公共施設に求めること

- ・【インフラ】幹線道路に歩道の整備。広い駐車場・周辺道路の整備。点在した配置への対応。
高齢者が利用しやすい公共交通網（例：くるりん号）の検討。場所への看板表示。など
- ・【利用方法】利用方法の明確化。インターネットを誰でも使えるよう整備。世代間交流できる施設の整備。など
- ・【施設】老朽化への対応。集会施設（小会議室）不足への対応。複合施設設置。
- ・【防災】避難場所（現状は遠い）や防災拠点となる広場、備蓄倉庫の整備。子供が集合できる場所とすること。

5

Dグループ

○公共施設の良い点

- ・職員の対応が親切、昼の時間帯に窓口があいている、パソコン申込みができる
- ・オリンピック時の大型施設が使える。近くに施設がある。運動施設が増えた。土足で使用できる。など
- ・[ふれあいセンター]中高生が気軽に来て勉強している。
- ・[朝陽公民館]小会議室にクーラーが入った。

○公共施設の悪い点

- ・駐車スペースが狭い、離れている。公共交通の便が悪い。場所がわかりづらい。
- ・大きな会議室がない（大きな会議は農協の施設を借りている）。小会議室が少ない。体育館が小学校から遠い。
- ・バリアフリーになっていない（エレベータがない、靴のまま使用できないなど）。洋式トイレが少ない。
- ・休日は閉まっている。利用料の支払いが窓口でしかできない。運動場の予約は取り合いになっている。
- ・安全が確保されていない。近くに公園がない。喫煙場所が確保されていない。など

○これから公共施設に求めること

- ・立地条件の見直し。防災施設の整備。施設の集約化。
- ・駐車スペースの整備。公共交通の整備。
- ・食事できるスペースや歴史館のようなスペースの整備。トイレの洋式化。バリアフリーの整備。
- ・どの世代にも使える工夫（スペースの広さを変えられるなど）。地元住民が優先で使えること。
- ・利用申し込み方法の簡素化。

6

Eグループ

○公共施設の良い点

- ・新しい施設は全体計画、利用計画がしっかりしている。大きなインフラは整備された。
- ・朝陽地区の公共施設は地区のほぼ真ん中に位置している。
- ・駐車場が広く、使いやすい施設がある。使用料無料、希望日に借りられる（公民館）
- ・[Mウェーブ]コンサート等開催時にはにぎやかで活性化を感じる。

○公共施設の悪い点

- ・立地条件が最悪（道路）。施設が分断されていて予約も利用もしにくい。
- ・小さな生活に関係したインフラは未整備。子どもの安心安全のための施設整備が遅い。
- ・バリアフリー化が進んでいない施設がある。駐車場が不足し、混雑している施設がある。
- ・[朝陽公民館]部屋が狭い。車イス利用が不便。管理者がおらず使い勝手が悪い。暗い。トイレが悪いなど
- ・[Mウェーブ]入口が分からぬ。空室状態が不明。利便性が悪い。避難場所にできないか。など

○これから公共施設に求めること

- ・広い駐車場や安全・安心な通学道路の整備
- ・老人用障害者用エレベーターの設置
- ・市民（老若男女）が気軽に集えるコーナーの整備
- ・長期休みに地域の人が見守れる場所、方法（子供館、老人食堂など）の検討、インフラ（Wi-Fi）の整備
- ・防災も兼ねた複合施設の整備

7

ワークショップでの約束

1. 思いついたらすぐ発言しよう！
2. でも、人の話もよく聞こう！
(人の話から何か気付きがあるはず…)
3. みんなで振り返る時間を大切にしよう！
4. 他人のアイデアを否定しない！
5. 自由な発想でアイデアを考えよう！

8

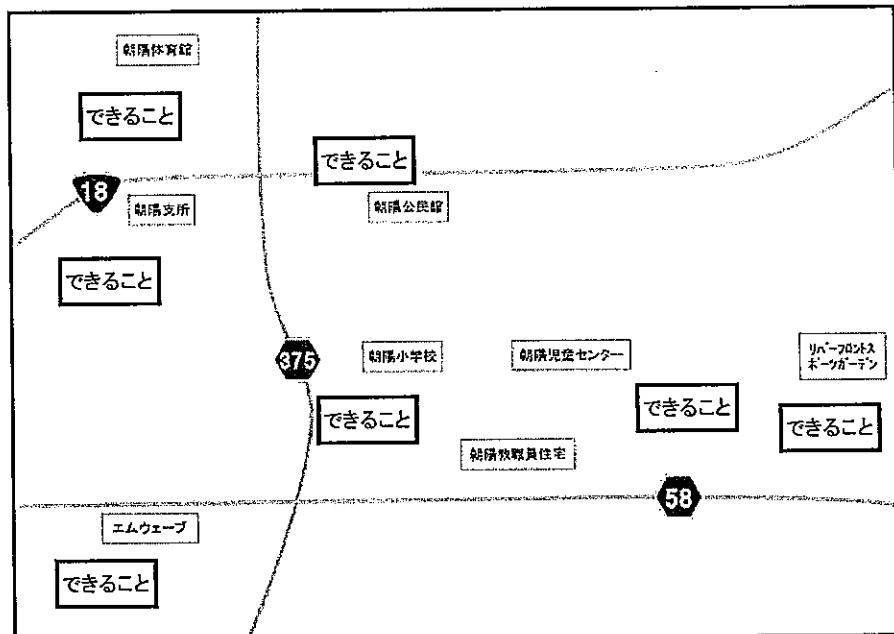
グループ検討 前半 テーマ

朝陽地区の公共施設
の課題を考えよう

9

①どんなことができる施設かを考える 10分

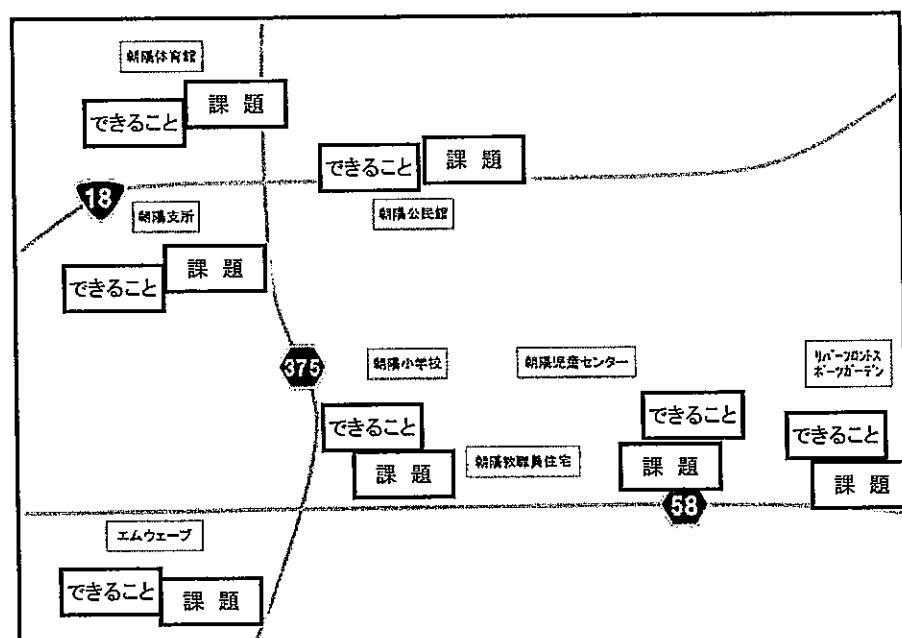
(施設で行っていること、今までにしたことがある活動など)
(全ての施設を埋める必要はありません。)



10

②施設にどのような課題があるかを考える 20分

(第1回WSの結果等をふりかえりながら)



11

グループ検討 後半 テーマ

朝陽支所・公民館の 将来像を考えよう

12

課題をふまえて、支所・公民館を今後どのように
整備すればよいか考える

検討のポイント①

どのような手法で整備すればよいか。

現地改築 移転改築 合築による改築 単独での改築

PFIの活用 リース方式の活用 既存改修（リフォーム）

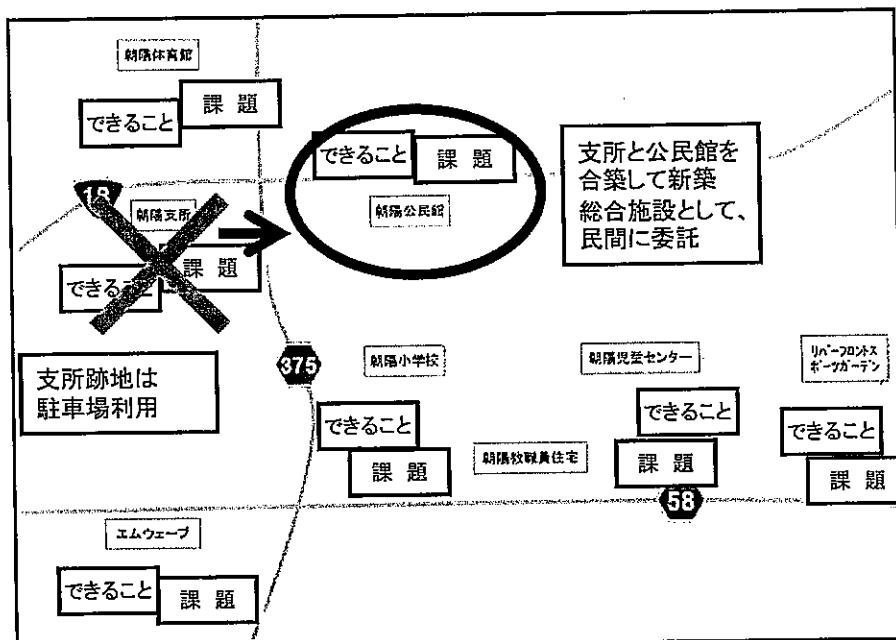
など…

検討のポイント②

移転する場合、支所・公民館の場所はどこに
あつたらよいか。

13

まとめ方のイメージ

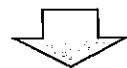


14

次回への流れ

第2回ワークショップ

朝陽支所・公民館を中心に、施設の課題と将来像について考えました。



第3回ワークショップ（11月18日（土）開催）

他のグループの意見を聞いて、支所公民館の整備について改めて話し合い、朝陽地区全体の公共施設の将来像をまとめて、発表します。

15

本日はありがとうございました。

次回の開催は、
11月18日（土）9：30～
朝陽支所2階（公民館分室）
です。

※ 最後に、アンケートのご記入をお願いします。※

